

春どりネギの新品種‘初夏扇’と6月どりトンネルネギの新品種‘初夏一文字’

1. 新しい品種の内容

(1) 背景・目的

鳥取県で白ネギを周年出荷するうえで、3～6月出荷作型では晩抽性を第一に品種を選定しているため、冬季に問題となる病害の罹病性や肥大性については問題が残っていた。そこで、3～4月どりでは過肥大にならず小菌核腐敗病等に罹病しにくく降雪により葉折れしにくい品種を、6月どりトンネル作型ではより早期に肥大する高品質多収品種を検索するため、品種比較試験を行い有望品種を選定したのでその特性について紹介する。

(2) 品種‘初夏扇’、‘初夏一文字’の要約

以下の栽培型に適する（図1）。なお200穴セルトレイで4粒/穴播種、定植間隔10cmとした。

① 初夏扇（SK3-108、サカタのタネ）

6月下旬播種、8月中旬定植、3～4月収穫

2L率が高く上物重量は多い。抽台は‘春扇’より明らかに遅い。

② 初夏一文字（TNE-743、タキイ種苗）

10月上旬播種、11月下旬～12月上旬定植、12月中旬～3月下旬トンネル被覆、5月下旬～6月中旬収穫（200穴の場合。448穴では播種定植を5～10日早める）

‘羽緑一本太’と比較して上物重量が多い。

品種	作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
① 初夏扇	3～4月どり			■			●		▲				
② 初夏一文字	6月どり トンネル			∩			■				●	▲	∩

●:播種、▲:定植、∩-∩:トンネル被覆期間、■:収穫

図1 適作型（平坦地）

2. 試験成果の概要

(1) ‘初夏扇’について

1) 生育特性

‘春扇’と同等に葉鞘径が太く、一本重が重く、早期肥大性に優れる。草丈は‘春扇’、‘龍まさり’と同程度にコンパクトで雪による葉折れに強い（表1）。

2) 収量、品質特性

‘春扇’に次いで2L率が高く、上物重量は‘春扇’を上回る（表2、図2）。草姿は立性で収穫しやすく、襟締りもよい（表2）

3) 抽台

‘春扇’より明らかに遅く、4月どりではほぼ問題にならない（図3）。

表1 春どり品種の生育特性

品種	11月3日			3月7日				
	草丈 (cm)	葉鞘径 (mm)	全重 (g/本)	草丈 (cm)	葉鞘長 (mm)	葉数 (枚)	葉鞘径 (mm)	全重 (g/本)
羽緑一本太	65.6	14.9	78.1	97.3	35.2	3.4	19.1	200.9
龍まさり	60.1	15.9	77.1	94.3	37.9	4.9	20.2	247.5
龍ひかり1号	60.1	15.7	74.1	94.1	38.2	5.0	19.4	227.1
春扇	60.0	19.1	88.4	92.0	37.0	4.1	21.2	258.1
初夏扇	61.6	17.0	84.0	93.6	36.0	4.4	20.7	255.6

表2 春どり品種の収量および品質特性

品種	上物収量				分け つ率 (%)	立毛調査			品質調査	
	本数 (本/a)	重量 (kg/a)	調製重 (g/本)	出荷箱数 (箱/a)		2L率 (%)	草姿	葉色	葉折れ	襟締め
羽緑一本太	4,167	470.2	113.0	132.2	14.4	7.7	やや開	やや淡	やや多	2.8
龍まさり	3,533	496.7	141.0	135.6	36.3	1.8	並	やや濃	並	3.0
龍ひかり1号	3,900	504.1	129.3	140.5	21.8	0.8	並	やや濃	やや多	3.1
春扇	3,133	546.4	176.0	129.0	63.8	1.0	並	並	並	3.0
初夏扇	3,817	606.1	158.5	163.3	60.3	0.9	やや立	並	やや少	3.2

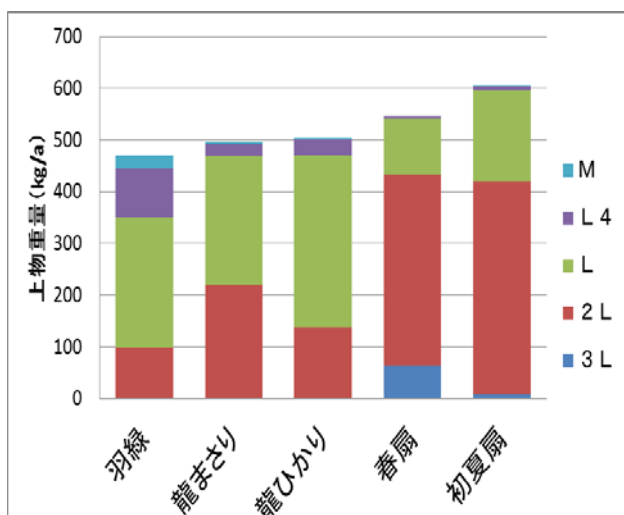


図2 2016年3~4月どりの上物重量(kg/a)

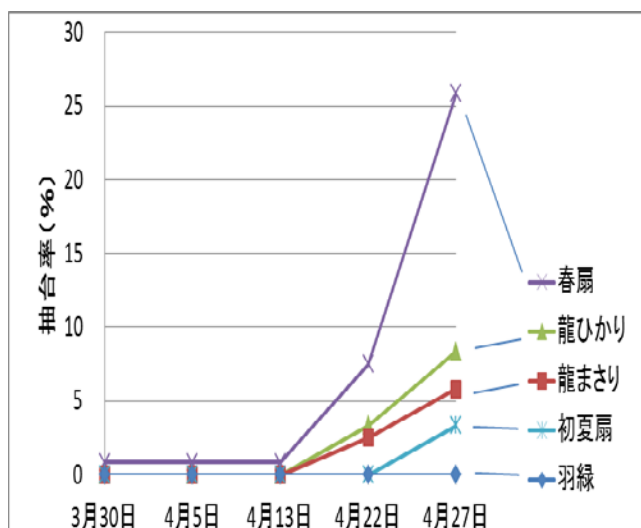


図3 2016年3~4月どりの抽台率(%)

2016年3~4月どりの耕種概要：6月25日播種、8月17日定植（200穴、4粒/穴、10cm）、3月7日収穫

(2) ‘初夏一文字’について

1) 生育特性

葉鞘径が大きく肥大性に優れる。草丈は‘羽緑一本太’に比べコンパクトである（表3）

2) 収量、品質特性

上物重量が‘羽緑一本太’を上回る多収（表4、図4）。草姿が立性で収穫しやすく、襟締めもよい（表4）。

3) 抽台

2014年5月どり（トンネル被覆なし）では、抽台は‘春扇’より早い（図5）。

表3 6月どりトンネル品種の生育特性

品種	11月30日(定植時)			2月2日				3月29日(トンネル除去時)				6月6日(収穫時)			
	葉鞘径 (mm)	全重 (g/10本)	苗立率 (%)	草丈 (cm)	葉鞘径 (mm)	葉数 (枚)	全重 (g/本)	草丈 (cm)	葉鞘径 (mm)	葉数 (枚)	全重 (g/本)	草丈 (cm)	葉鞘長 (cm)	葉鞘径 (mm)	葉数 (枚)
羽緑一本太	2.0	5.1	99.2	30.6	5.5	2.7	3.8	61.2	12.2	3.6	36.6	98.1	41.6	20.0	5.3
龍まさり	1.9	4.2	96.3	28.8	5.2	2.9	3.6	54.6	11.8	4.2	32.5	91.2	41.4	18.7	6.2
龍ひかり1号	2.0	4.5	96.3	26.0	4.7	2.9	3.0	54.9	12.3	4.1	35.0	92.7	41.5	18.9	6.0
春扇	2.4	6.1	98.8	32.1	6.1	2.6	5.0	61.0	13.8	3.6	44.5	93.7	41.1	22.4	5.5
初夏一文字	1.9	4.5	96.7	29.4	5.1	2.9	3.8	58.9	12.9	3.9	43.0	90.9	40.7	19.7	5.3

表4 6月どりトンネル品種の収量及び品質特性

品種	上物収量					抽台 率 (%)	萎凋 株率 (%)	立毛調査		品質 襟締り
	本数 (本/a)	重量 (kg/a)	調製重 (g/本)	出荷箱数 (箱/a)	2L率 (%)			草姿	葉色	
羽緑一本太	3,167	428.9	136.2	118.4	30.0	0.5	19.1	並	やや淡	3.0
龍まさり	3,567	391.7	110.2	111.3	3.7	0.9	4.0	やや立	やや濃	3.2
龍ひかり1号	3,800	433.3	114.1	122.7	1.8	0.9	1.7	並	やや淡	2.9
春扇	3,550	441.4	124.4	122.3	19.7	0.5	4.8	やや立	やや淡	2.9
初夏一文字	3,200	491.0	159.9	118.2	26.0	1.5	0.5	やや立	やや濃	3.6

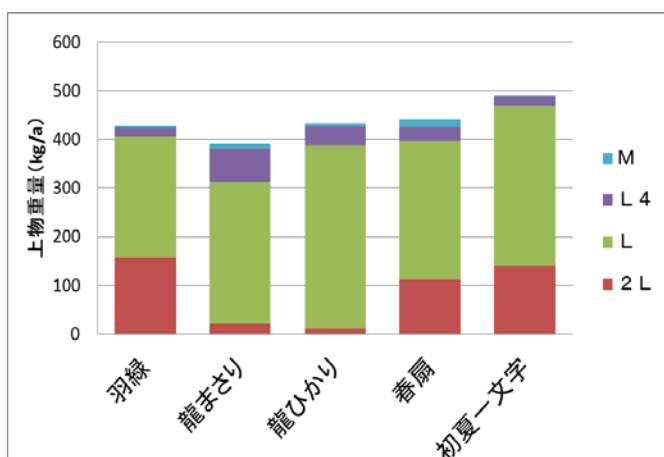


図4 2016年6月どりトンネルの上物重量(kg/a)

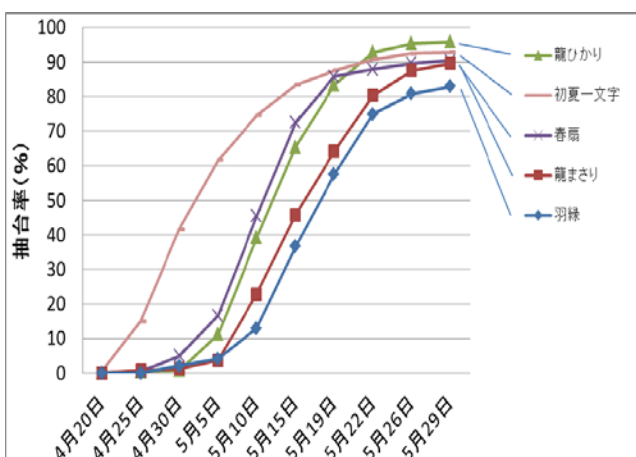


図5 2014年5月どりの抽台率(%)

2016年6月どりトンネルの耕種概要：9月30日播種、11月30日定植(200穴、4粒/穴、10cm)、12月16日～3月29日トンネル被覆、6月6日収穫

2014年5月どりの耕種概要：7月29日播種、10月1日定植(200穴、4粒/穴、10cm)、トンネル被覆なし、5月7日収穫

3. 普及の対象および注意事項

(1) 普及の対象 弓浜砂丘地域 平坦地

(2) 注意事項

- 1) ‘初夏扇’は、ボトリチス葉枯症にやや弱いので予防に努める。また、葉身内部に含まれる粘質物(ナメ)が他品種に比べ多いため箱詰めまでにしっかり落とす。
- 2) ‘初夏一文字’は、さび病、べと病に弱いので防除を徹底する。‘羽緑一本太’よりも襟の緩みが早いので収穫遅れにならないよう6月中旬をめどに収穫を終える。5月どり(トンネル被覆なし)作型では‘春扇’以上に抽台の発生が早く不適であり、7月どり(トンネル被覆なし)作型では分けつの発生が多いので検討を要する。したがって利用するのはトンネル作型のみとし、播種、定植、収穫時期は厳守する。

4. 試験担当者

弓浜砂丘地分場 主任研究員 谷口 美保

研究員 梶本 悠介

研究員 福田 侑記*

*現 農業試験場